

公表

児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	特定非営利活動法人 大阪障がい児童支援センター こどもの森			
○保護者評価実施期間	令和8年 1月 21日		～	令和8年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数)	8
○従業者評価実施期間	令和8年 1月 21日		～	令和8年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月18日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童の心身の状況や発達特性を十分理解し、個別支援計画を作成したうえで支援を行っている。	お子様一人ひとりをよく理解し、個別の支援計画を立てている。意欲的に活動できるように支援内容を工夫している。	定期的なモニタリング以外にもお子様の様子をよく観察し、必要に応じて個別支援計画を変更・更新していく。
2	保護者との連携がしっかりとれている。	ご利用日ごとにフィードバックを行い、支援内容や様子を共有しています。その中でご相談などが出た場合は助言を行い、ご家庭でのお困りごとをそのままにしないよう努めています。	フィードバックの短い時間で対応できないことに関しては、別途相談時間を設けて対応させていただきます。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ご家族様に参加していただく研修等が開催されていない。	土日や祝日が休業日の為、保護者参加型のイベントの企画が難しい。	長期休暇などを利用して、研修会や父母の会などの情報共有ができる場を提供したい。
2	避難訓練の開催状況が分かりにくい。	個別支援の為、多くのご利用児さんに体験してもらうことが難しい。	全てのご利用児さんに体験していただけるよう開催日程を調整し、ブログなどで様子を発信していきたい。
3			